



5月 0・1・2歳児 クラスだより



国立ひまわり保育園
令和7年4月30日

《 0歳児 さくらんぼ組 》

- ・ゆったりとした環境の中で保育者とのふれあい遊びを楽しむようにする。
- ・見守られている中で身体を動かしたり、探索活動を楽しむ。

初めての保育園生活で、新しい玩具やお部屋に興味いっぱいだったり、少し不安になって泣いてしまったり、お腹が空いたり眠くなって不機嫌になったり1か月のあいだに色々な表情を見せてくれたさくらんぼさん組のお友達です。短時間保育が終わるころにはみんな笑顔も見られるようになり、いよいよ通常の保育園生活が始まりました。お部屋では色々な玩具で遊んだり、様々な場所に行つてつかまり立ちを楽しんだりマットの山に登ったり、さわやかな陽ざしの日にはさくらんぼくみ専用のテラスで外気浴も楽しむことができました。さわやかな5月も積極的に戸外出て元気に過ごしたいと思います。



《 1歳1組 ばなな1組 》

- ・安定した生活リズムの中で、安心して過ごす。
- ・保育者と一緒に好きな遊びを楽しむようにする。
- ・戸外遊びも喜び、様々なものに興味をもって触れたり遊んでみたりしようとする。

入園・進級してから1カ月が経ちました。新しい環境・保育者に最初は不安で泣いてしまうこともありました。少しずつ慣れてきて、今では笑顔で過ごせる日も増えてきました。園庭では、築山や保育者と追いかけてっこをして体をたくさん動かしたり、お部屋では、おままごとや乗りものなど好きな遊びを見つけて楽しんでいる姿が見られています。

時には、泣いているお友だちを見つけると、頭を撫でてみたり、玩具を持ってきてあげたりと優しい姿も見られます。今後は、お友だちとの関わりを大切にしながら、保育園での生活が楽しく過ごせるようにしていきたいと考えています。



《 1歳2組 ばなな2組 》

- ・一人一人の欲求や甘えを受け止めながら、安心して生活する。
- ・保育者に見守られながら、自分の好きな遊びをする。
- ・園庭で春の草花に触れたり、観察したりと季節の遊びを楽しむ。



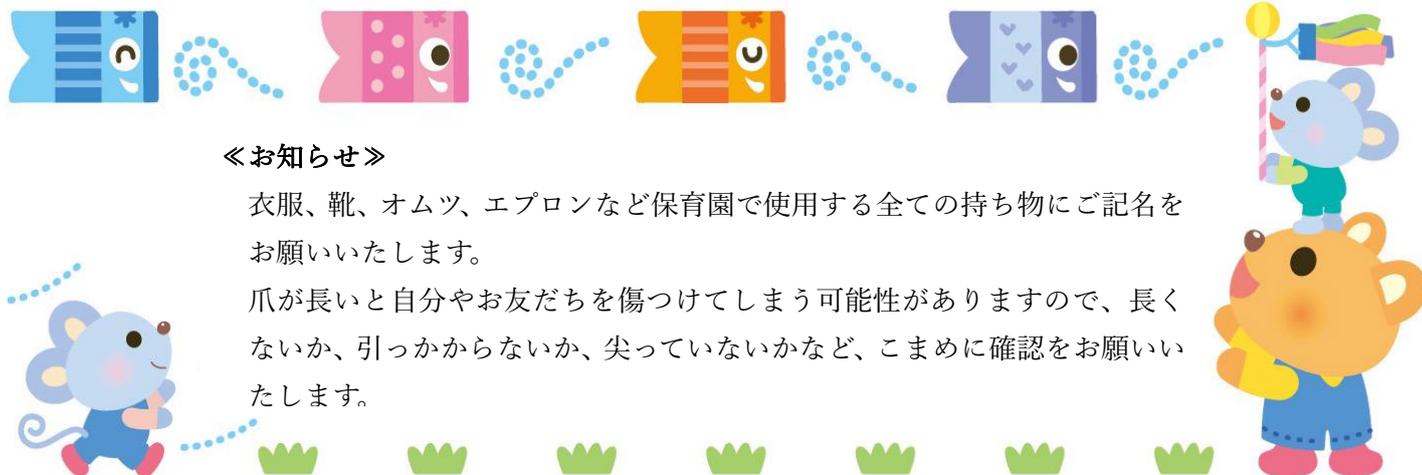
新年度が始まって1か月。新入園のお友だちもばなな2組での生活に笑顔が見られるようになりました。朝、お家の方と離れる時泣いていても、保育者と一緒に絵本を見たり、進級のお友だちがアンパンマンの玩具を持ってきてくれたり、と小さなやりとりを繰り返しているうちに、子どもたちにもどんどん笑顔が増えていきました。

5月はそんな小さな関わりを大切にしながら、子どもたちがやりたいこと、好きなことを見つけられるよう過ごしていきたいと思います。

《 2歳児 みかん組 》

- ・戸外で体を動かして遊び、花や虫など季節の自然に触れて楽しむ。
- ・身の回りのことを、保育者に手伝ってもらいながらも、自分でやってみようとする。

進級して1か月。お部屋の広さもお友だちの数も変わり、しばらくは新しい生活に緊張して泣いてしまうかな…とと思っていましたが、びっくりするくらいあっという間に慣れて新しい環境を楽しめるようになってきています。園庭遊びに出かけるときには、いままでは「やって」と帽子や靴下を渡していましたが、「一緒にやってみようか」と声をかけ、どの部分を持ったらいのかを伝えながら挑戦しています。「やってみよう」という気持ちをさらに広げていけるよう、さりげなく介助して出来るだけ『自分でできた』という気持ちを味わえるようにしたり、出来た事を一緒に喜び合ったりすることで自信につなげていきたいと思っています。



《お知らせ》

衣服、靴、オムツ、エプロンなど保育園で使用する全ての持ち物にご記名をお願いいたします。

爪が長いと自分やお友だちを傷つけてしまう可能性がありますので、長くないか、引っかからないか、尖っていないかなど、こまめに確認をお願いいたします。